



鎌倉市立大船中学校 学校だより 第1号
令和7年4月8日

校長 太田 洋

第2号以降は大船中学校HPへの掲載となります。

☆令和7年度の始まりです

校門の桜も春を告げ、入学・進級を応援してくれているようです。

さて、今年度の大船中学校4月7日現在での体制は、着任された教職員が17名、また、新入生は170名、全校生徒数533名、通常学級15学級、特別支援学級2学級、教職員数62名でスタートします。

入学式のあいさつで話した内容の一部を紹介します。



小学校国語教科書に「私と小鳥と鈴と」という、金子みすゞさんの有名な詩があります。
“私が両手を広げてもお空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私のように、地べたを速く走れない。” “私が体をゆすっても綺麗な音は出ないけど、あの鳴る鈴は私のようにたくさんな唄は知らないよ。” “鈴と、小鳥と、それから私、みんな違ってみんないい。” という唄です。

人って、苦手なこと得意なこと、短所長所、ありますよね。みんなそれぞれ素敵なのところがあるのに、何故か嫌なところに目がいつてしまいがちです。

でも、それを全部ひっくるめてその人なのですよ。ありのままのあなたですよ。

自分のことだけではなく、鈴や小鳥といった物や動物に対しても、温かな眼差しが向けられているこの唄が校長先生は大好きです。

☆令和7年度の重点

昨年度、大船中学校では「共生」について、重点的に取り組んできました。共に学び、共に育ち、共に生きることについて、様々な教育活動の場面で考えていきました。子どもたち、保護者の皆様からも声(こえ)をいただき、さらに令和7年度も考えを深めていけるようにしていきます。またこれに加えて「子どものこえ」という言葉もキーワードとしていきます。教職員だけの思いだけではなく、子どもたちからのこえを聴いたり、活かしたり、学習活動や様々な教育活動にあたりたいと考えています。本校で学ぶ生徒一人ひとりが充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、子どもたちの成長を支えて参りたいと思います。

☆中学校通級指導教室「トライ*アングル(TA)」

今年度より新たに中学校通級指導教室が大船中学校を拠点校として開室されます。

自分の苦手なところについて、角度を変えて見てみると、それが長所だと思えることや、対処の仕方がわかることがあります。通級指導を受ける生徒たちが自分らしい見方をもって、前向きに取り組んでいきたいという願いを込め、「トライ*アングル(TA)」という通称となりました。「トライ(Try)」は“やってみよう、挑戦しよう”「アングル(Angle)」は“角度、見方”という意味が込められています。

☆本年度の旅行的行事について

本年度の旅行的行事について、日程は次のようにして、行程を検討しています。

- ・1年生「野外体験教室(遠足)」(丸太の森)は、5月2日(金)予定。
- ・2年生「自然体験教室」(愛川ふれあいの村)は、5月8日(木)～9日(金)予定。
- ・3年生「修学旅行」(飛騨高山方面)は、6月10日(火)～6月12日(木)予定。